

第14回 世田谷ガリレオコンテスト

中学生の自由研究コンテストである世田谷ガリレオコンテストを開催しました。今年度は総計2253点の研究作品の応募がありました。令和6年1月20日(土)の最終審査では、日常生活から見つけた疑問を深く探究した作品や、中学生ならではの柔軟な発想による、実験やプログラミングした作品など、9名の入賞者による多様な研究発表で会場を盛り上げました。

受賞作品

ガリレオ賞 (最優秀賞)



「モスキート音を不快に感じる原因を探る！」

三宿中学校 中間 正さん
僕たちがモスキート音を不快に感じるのなぜでしょうか？
3つの仮説から、不快に感じる条件を調べました。



「AIを楽しむための研究」

用賀中学校 小舘 七菜さん
天邪鬼なAIを作りたい！
そこで、学習プログラムを使って素直じゃないAIを開発しました。



「水の膜について」

用賀中学校 三由 悠文さん
歯磨きに使う口腔用鏡に水があたると、不思議な形で広がる時と、広がらないときがあるのはなぜだろう？

優秀賞

アイデア賞

「植物の蒸散量と気温の関係」

喜多見中学校 若原 啓正さん
どのような街路樹が気温低下に効果的なのだろうか？
蒸散量と気温の関係から調べました。

「植物にさまざまな音を聞かせたときの成長の違いについて」

奥沢中学校 岡本 葵さん
植物はクラシック音楽を聞かせたものの方が成長は早いらしい。他の音では成長に違いはあるのだろうか？

ドリーム賞

「暑くてもとけにくいチョコレートの条件とは」

桜丘中学校 岡部 理央さん
猛暑日では暑くてチョコレートがとけて食べられない。
とけにくいチョコの条件は何かを明らかにしました。

「皮の役割」

駒沢中学校 伊澤 駿さん
野菜の皮は、食べるとき邪魔に感じて、役に立たなそう。
なぜ皮が必要なのだろうか？

サイエンス賞

「色と温度の関係Part. 2」

上祖師谷中学校 高木 一華さん
サーモカメラを使って、人に与える温度の影響を調べました。
熱中症対策に効果的な色はあの色でした。

「ヘチマの最適な発芽条件の調査」

上祖師谷中学校 神谷 薫子さん
土に種を直接まくと発芽率が悪い。
催芽まきの条件を変えて、最適な発芽条件を明らかにしたい！

★当日の発表の様子については、ホームページにて配信いたします。ぜひご覧ください★

子どもインフルエンサーのICT活用



令和5年度より活動している「子どもインフルエンサー」が活動の様子を紹介しました。

ポスターセッション

今年度から、オープンスペースに研究ポスターを用意し、来場者全員が質問者として参加できるポスターセッション方式の質問会を行いました。様々な視点からの質問により、自分の研究をさらに深めることができました。



色と温度の関係Part.2



水の膜について



ヘチマの最適な発芽条件の調査